

未来をつくる技術者を育てる

充実した夏休みを過ごす 紀の国わかやま総文 2021

夏休みは、3年生にとって3年間学んできた集大成として、最終の進路選択の時期となります。就職希望者は、就職先を決定し、進学希望者は、夏休み補習を行い、学力のアップを図りました。

また、「東京2020オリンピック」が7月23日（金）の開会式を皮切りに、高等学校のオリンピック「全国高等学校総合体育大会」が福井県を中心に開催されました。本校から、「ウエイトリフティング」、「自転車」、「レスリング」、「少林寺拳法」の4競技において、厳しい予選を勝ち抜いた7名の選手が出場しました。7名は、全国優勝をめざすとともに、スポーツを通じて周りの人々に感動と勇気を与えられるよう、日々鍛錬しています。

そして、和歌山県においても、全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」が7月31日（土）の開会式を皮切りに、県内各地で開催されました。本校から、写真部・美術部が参加し、運営にも携わり、和歌山県で行われる全国大会を盛り上げました。



【写真部 巫女さん】



【写真部 自然と私】



【写真部 朝顔と私】



【美術部 紀州備長炭風鈴】

令和3年度インターハイ ウエイトリフティング2位、少林寺拳法3位

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となりましたが、今年是对策を十分行い、無観客で開催されることになりました。福井県を中心として「輝け君の汗と涙 北信越総体2021」のスローガンのもとで開催されました。今年、ウエイトリフティング、レスリング、自転車、少林寺拳法の4競技に出場しました。

ウエイトリフティング競技の部で、システム化学科3年辻もも香さんがスナッチ55kgで**2位**、クリーン&ジャーク69kgで**2位**、トータル124kgで**2位**となり、また、少林寺拳法競技の部で、機械科3年森本拓海くんが単独演武得点262.0点で**3位**となる快挙を成し遂げてくれました。

本当におめでとうございます。



【クリーン&ジャーク】



【辻もも香さん】



【森本拓海くん】



【表彰式】

✚ 小中学生へのロボット配布&説明会

「きのくにロボットフェスティバル」は、全日本小中学生ロボット選手権・きのくに高校生ロボットコンテストや、「高専ロボコン」招待チームのロボットや企業の最先端ロボットのデモンストレーションを総合的に実施することにより、青少年のものづくりに対する理解を深め、日本のものづくりと科学技術の発展をめざして和歌山県内の各機関と連携して毎年12月に御坊市立体育館で開催しているイベントです。毎年、県内外からたくさんの方がイベントに来られます。紀北工業高校は11月7日の地区予選会の会場となっています。ロボット配布と大会ルールの説明会が行われました。



【配布とルール説明】



【大会コース】



【ロボット実演】



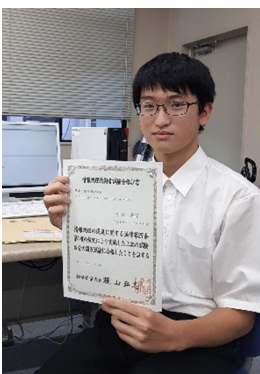
【配布のロボット】

✚ 人権平和学習 8月2日(月)

毎年、夏休みに登校日を設け、人権平和学習を行っています。今年は、「いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～」の平和人権教育DVDを鑑賞しました。この作品は、昭和20年8月の広島で起こった実際の話がもとになっています。今回の学習では、「原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえること」、「平和や命の大切さを知ること」を目的としました。学習を通じて、戦争は、人の命を奪う最悪の人権侵害であることと学びを深めました。



✚ 難関の「国家試験」に合格!! コンピュータ部



経済産業省が行う国家試験「情報処理技術者試験」のひとつであり、「高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけた者」と位置づけられている基本情報技術者試験に、本校システム化学科2年中田圭亮(けいすけ)君が合格しました。

一般の受験生も含め20%台の合格率であり、高校生には超難関の試験で、本校(在学中の合格)では14人目の合格となります。

✚ 9月 主な行事予定

9/16 就職試験開始・9/28 中間考査発表 など